

モニタリング結果報告書

施設	相模湖公園
指定管理者	一般社団法人相模湖観光協会
施設所管課	厚木土木事務所津久井治水センター

(平成 23 年度 下半期)

管理運営状況総括

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえ、判定してください）

B

＜判定理由＞

園内施設管理について、トイレ利用者からの要望が多く出ていた和式トイレを洋式トイレに変更し、利用者が気持ちよく使えるよう施設を改善していた。冬季、湖面の水かさが下がった時に水辺の広場の下の湖岸の流木ゴミ等を清掃し、公園の景観を良好にしていた。

近隣自治会と連携を密に公園内の落葉等の清掃を実施し、利用者が気持ちよく使える状況を維持していた。

以上の結果から提案どおり取り組みを実施し、良好な管理運営状況であったため、B判定とした。

A：提案を上回る取り組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取り組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取り組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取り組みを実施していない。また、提案どおりに取り組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月9日	11月17日	○	○	×	なし	
11月	12月9日	12月20日	○	○	×	なし	
12月	1月10日	1月20日	○	○	×	なし	
1月	2月10日	2月20日	○	○	×	なし	
2月	3月12日	3月15日	○	○	×	なし	
3月	4月10日	4月16日	○	○	×	なし	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

（指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。）

< 提案内容の概要 >

湖畔自治会と協調関係を図る観点から相模湖公園の行うイベントに協力要請。

< 実施状況 >

2011年3月11日に発生した東日本大震災により多くの人々が犠牲になり日本中が悲しみにつつまれました。下半期行事（相模湖イルミネーション）は自粛となりました。

4 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期 (前期)	47,600	31,600		16,000	47,600	0
上(下)半 期予算額	20,800	14,500		6,300	20,800	0
10月	3,756	2,500		1,256	2,571	1,184
11月	3,552	2,000		1,552	2,823	729
12月	3,622	3,000		622	3,396	226
1月	2,640	2,000		640	2,432	208
2月	3,372	3,000		372	4,647	△1,274
3月	2,411	2,000		411	6,735	△4,324
今年度 半期計	19,356	14,500		4,856	22,606	△3,253
前年度 同期計	22,760	14,500		4,819	22,274	496

1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。

2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。

②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。

③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

① 該当なし

② 東日本大震災などの影響で、上半期の駐車場収入が減少したこともあり、下半期の閑散期に修繕を重点的に実施したため。

③ 該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状態をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。
- 2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	—	
下半期	499,800円	柵蓋交換(499,800円)
総額	499,800円	

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

5 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
10月	10,545人	7,780人	35.5%
11月	12,470人	10,395人	20.0%
12月	7,890人	7,975人	△1.1%
1月	4,245人	4,422人	△4.0%
2月	3,060人	3,928人	△22.1%
3月	4,770人	2,870人	66.2%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計	なし	46,875人	82,563人	%	△43.2%
今年度下半期計	なし	42,980人	37,370人	%	15.0%

利用状況に関する意見等

①今年度上(下)半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。(特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。)

②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。

なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等>

①平成23年3月11日の東日本大震災後から、節電及びイベントの自粛(相模湖湖上祭花火大会)などが相次ぎ、自粛ムードの広がりなどを原因とした来園者の減少により前年上半期は下回ったが、下半期については、近隣のイルミネーションイベントの開場前に、公園に立ち寄る利用者が増加したため前年を上回った。

6 苦情・要望等の状況

受付件数(うち施設所管課受付分)

	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
下半期報告						
合計	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
	・	
その他	・	
	・	

8 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

該当なし

発生日	事故の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)
月 日			
月 日			
月 日			

9 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

該当なし

実施日 (事故発生日)	対応者等	経緯・調査内容	調査結果(指定管理者の課題の有無等を含む)
月 日 (月 日)			
月 日 (月 日)			

10 下半期の所見等

〔 2～9の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

<p>指定管理者</p>	<p>① 総体的に下半期も東日本大震災及び節電の影響があり来園者が減少した。世論も自粛ムードで対応策の検討にも苦労したが、11月から近隣施設でイルミネーションイベントが開催されたことにより、近隣のツアー客の公園への一時立ち寄りが増加したため、例年の下半期より来園者は増加した。</p> <p>② 県からの要請等に応じて徹底した節電、節水に職員一同努力した。今後も出来る限り努力していく。</p> <p>③ 来園者の要望に応えるべく努力しているが、その中の夏場日陰が欲しい、雨天の際の雨宿りの場所が欲しいなどの要望に対しては、県と役割分担を図りながら解決していきたい。</p> <p>④ 駐車場の隅切り部分や歩道部等にプランターを利用した花壇を設置したが、今後は、花の植え替え等管理をボランティアの皆さんとの協力にて進めていきたい。</p> <p>⑤ カスケード回りのケヤキを来園者の要望に答えシダレ桜に植替をし、春先来園客の目を楽しませるよう実施した。</p>
<p>施設所管課</p>	<p>電力需給不足を受け、節電については、事務所内の電灯を一本おきに点灯し、地下駐車場においては、駐車の利用状況を見ながら駐車していない場所の電灯の消灯に努めており、また、節水についても、園内の水道に感知式の蛇口を導入するなどの確に対応したことは評価できる。</p> <p>花植えのボランティアが増えてきたことは、公園スタッフの努力によるもので、今後もよりいっそう取り組みを進めていくことが望まれる。</p>